

組立て説明書
取付け説明書
引違い窓
単体引違い窓
シャッター付引違い窓
雨戸付引違い窓
面格子付引違い窓
装飾窓
縦すべり出し窓
横すべり出し窓
高所用横すべり出し窓
上げ下げ窓
FIX窓(外押縁タイプ)
FIX窓(内押縁タイプ)
ルーバー窓 IF
内側し窓
外側し窓
ドア
テラスドア・開き窓テラス
採風勝手口ドア
勝手口ドア
ガラス交換マニュアル
有償品

採風勝手口ドアFS 本体

●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡してください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …組立てを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガの防止のため下記事項をお守りください。
- ・必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ・ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ・ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。

▲注意

●戸先側縦框(上・下)には同梱の框キャップを必ず取付けてください。型材断面でケガをするおそれがあります。

■組立て上へのお願い

- ガラス寸法はオンサイトの作業指示書をご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 枠の組立て及び取付け、本体の吊込みは、「枠組立て説明書」「取付け説明書」をご覧ください。
- 本体を枠に吊込んだり、解錠した状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ハンドル・サムターンの取付けは部品箱に同梱されている取付け説明書をご覧ください。

■組立てねじ・部品一覧表

※図は、代表例を示します。シリーズにより、部品・部材の形状・構成が異なる場合があります。

本体組立て		障子組立て		部品取付け用		
㊦	㊧	㊨	㊩	㊰	㊱	㊲
ナベタッピンねじ 2種φ5×80 (8本)	ナベタッピンねじ 1種φ4×30 (4本)	上障子上ガイドピース (LR各1個)	薄平タッピンねじ 2種φ4×30 (8本)	トラス小ねじ φ4×10 (4本) (サーモスXの場合) (6本)	皿小ねじM4×6 (10本) (サーモスXの場合) (9本)	薄平小ねじM4×8 (12本) (サーモスXの場合) (8本)

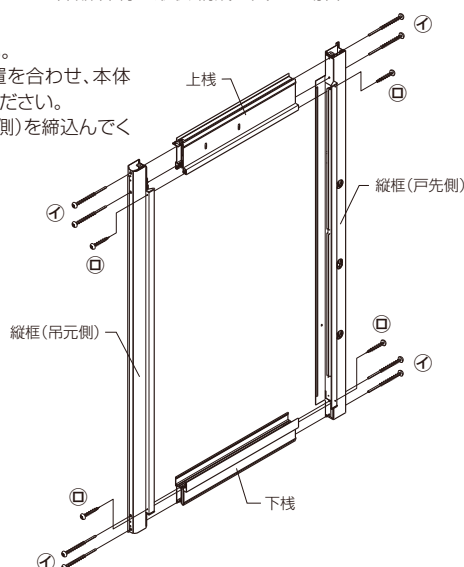
取付け部品				
㊳	㊴	㊵	㊶	㊷
ピボットヒンジ上 (1個)	ピボットヒンジ下 (1個)	框キャップ上 (1個)	框キャップ下 (1個)	プッシュボタン (2個)

■組立て順序

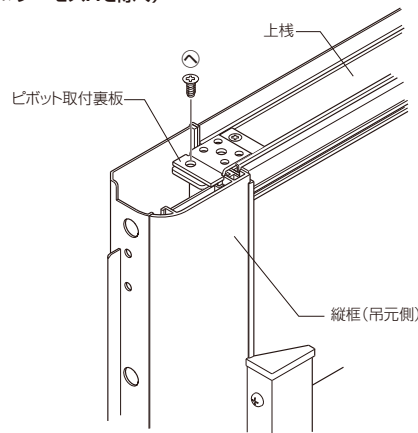
※図は、代表例を示します。シリーズにより、部品・部材の形状・構成が異なる場合があります。

■1 本体の組立て

- ①縦框に上下棧を差込んでください。
- ②上下棧のタッピングホールに位置を合わせ、本体組立てねじ①を差込み締込んでください。
- ③本体組立てねじ②で上下棧(室内側)を締込んでください。



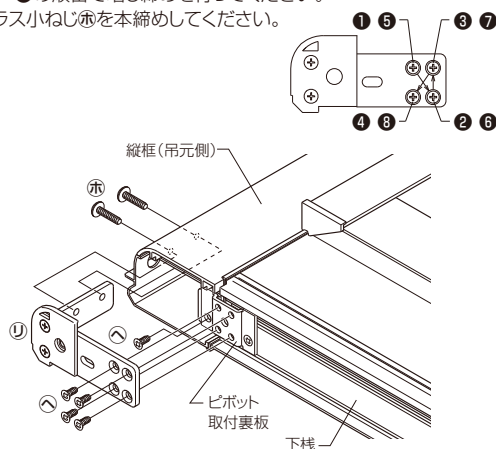
- ④ピボット取付裏板の縦框側を皿小ねじ⑤でねじ止めしてください。
(※サーモスXを除く)



■2 ピボットの取付け

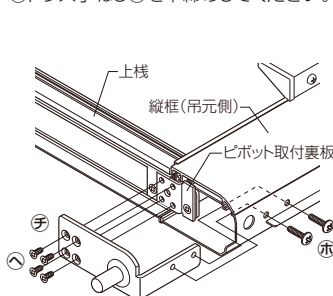
① ピボットヒンジ下の取付け

- ①ピボット取付裏板の縦框側を皿小ねじ⑤でねじ止めしてください。
- ②ピボットヒンジ下⑨を縦框(吊元側)に差込み、縦框側はトラス小ねじ⑥で、下棧側は皿小ねじ⑧で仮止めしてください。
- ③ピボットヒンジ下⑨の全てのねじが仮止めされたら、皿小ねじ⑧を以下の要領で止めてください。
・右図の順番①～④でねじを固定してください。
・⑤～⑧の順番で増し締めを行ってください。
- ④トラス小ねじ⑥を本締めしてください。

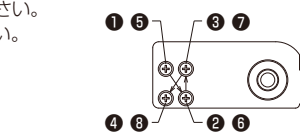


② ピボットヒンジ上の取付け

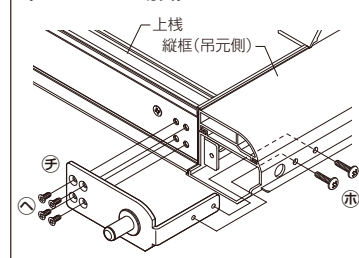
- ①ピボットヒンジ上⑩を縦框(吊元側)に差込み、縦框側はトラス小ねじ⑥で、上棧側は皿小ねじ⑤で仮止めしてください。
- ②ピボットヒンジの全てのねじが仮止めされたら、皿小ねじ⑤を以下の要領で止めてください。
・右図の順番①～④でねじを固定してください。
・⑤～⑧の順番で増し締めを行ってください。
- ③トラス小ねじ⑥を本締めしてください。



※ピボット取付裏板の取付け状態によりピボットヒンジ上⑩が斜めに取付く場合がありますが、機能上の問題はありません。



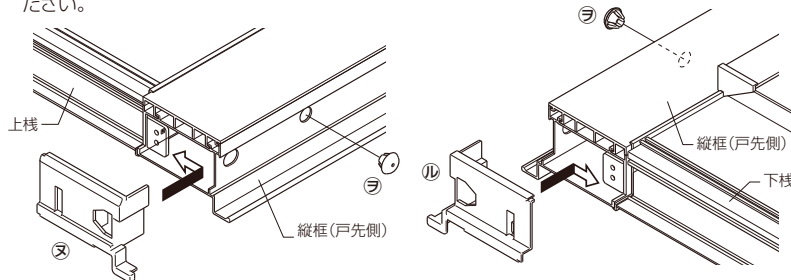
(サーモスXの場合)



■3 框キャップの取付け

※框キャップには上下があります。確認の上、使用してください。

- ①框キャップ上⑫、框キャップ下⑬を図のように縦框(戸先側)の上下から差込み、組立てガイド穴に「バチン」と音がするまで押込んでください。
- ②縦框(戸先側)にプッシュボタン⑭を差込んでください。



▲注意

●戸先側縦框(上・下)には同梱の框キャップを必ず取付けてください。型材断面でケガをするおそれがあります。

引違い窓

単体引違い窓

シャッター付
引違い窓

雨戸付引違い窓

面格子付
引違い窓

装飾窓

縦すべり出し窓

横すべり出し窓

高所用
横すべり出し窓

上げ下げ窓

FIX窓
(外押縁タイプ)

FIX窓
(内押縁タイプ)

ルーバー窓 IF

内側し窓

外側し窓

ドア

テラスドア・
開き窓テラス

採風勝手口ドア

勝手口ドア

ガラス交換
マニュアル

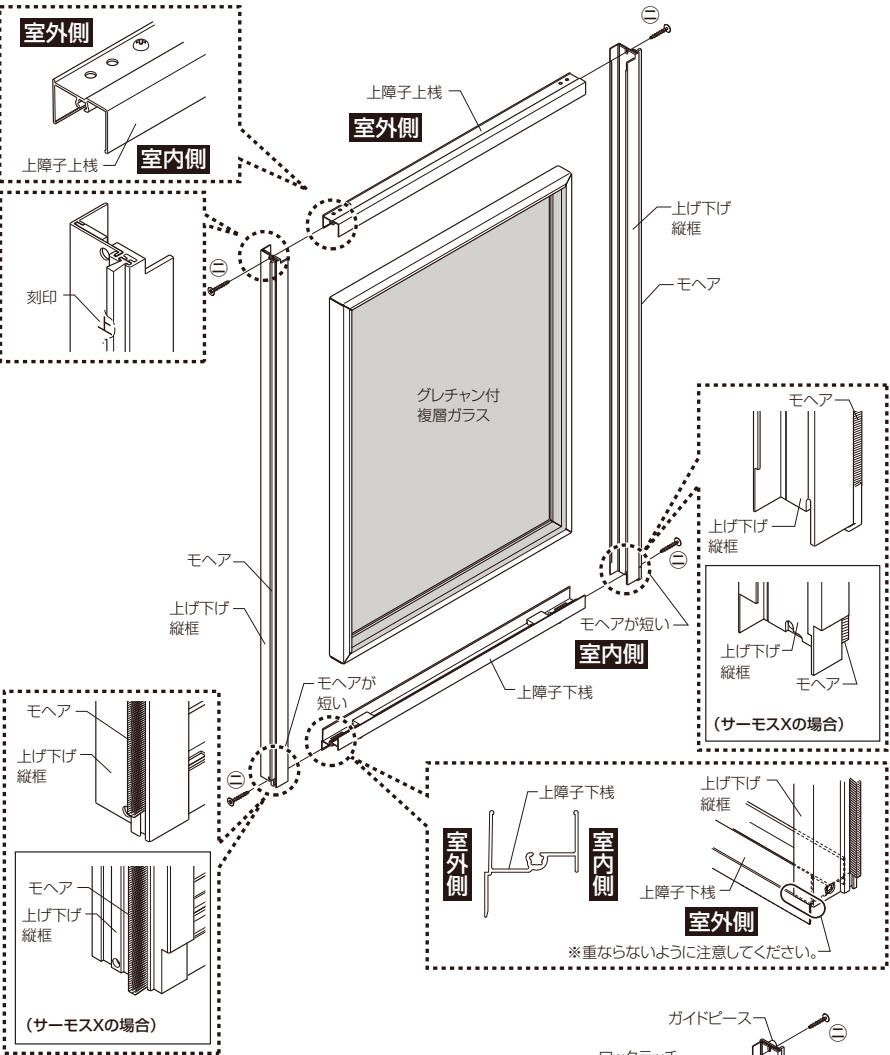
有償品

4 障子の組立て

※縦框には上障子用、下障子用があります。
※モヘアが短い方が上障子用で、刻印の上がある方が上になります。
※サーモスXのモヘアの長さは同じです。
※ガイドピースが取付いている方が下障子用で部品がある方が上になります。

1 上障子の組立て

- ① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認してください。
※品種によりガラスの仕様が異なります。
- ② ガラスに対し、各部材を仮配置してください。
※内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。
- ③ 上下棧をグレチャン付複層ガラスに押込んでください。
※上下棧の左右が均等になるように押込んでください。
- ④ 縦框をグレチャン付複層ガラスに押込んでください。
- ⑤ 上棧を障子組立てねじ⑨でねじ止めしてください。
- ⑥ 下棧を障子組立てねじ⑨でねじ止めしてください。

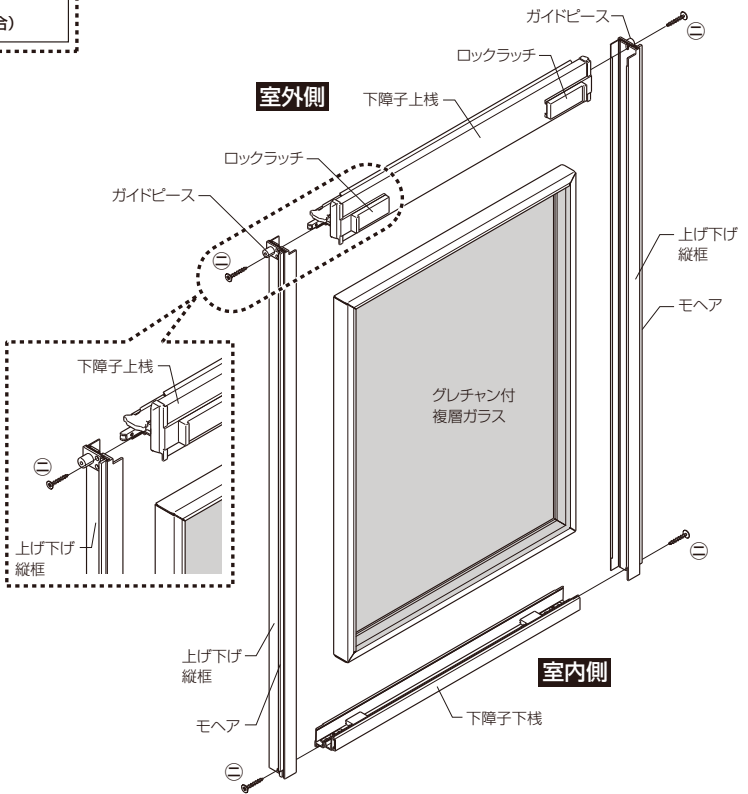


警告

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの順にしたがってください。

2 下障子の組立て

- ① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認してください。
- ② ガラスに対し、各部材を仮配置してください。
※品種によりガラスの仕様が異なります。
- ③ ガラスに対し、各部材を仮配置してください。
※内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。
- ④ 上下棧をグレチャン付複層ガラスに押込んでください。
※上下棧の左右が均等になるように押込んでください。
- ⑤ 縦框をグレチャン付複層ガラスに押込んでください。
- ⑥ 上棧を障子組立てねじ⑨でねじ止めします。ロックラッチは施錠状態にして組立ててください。
- ⑦ 下棧を障子組立てねじ⑨でねじ止めしてください。
※図のような組立てになっていることを確認してください。
- ⑧ ロックラッチを解錠状態にしてください。

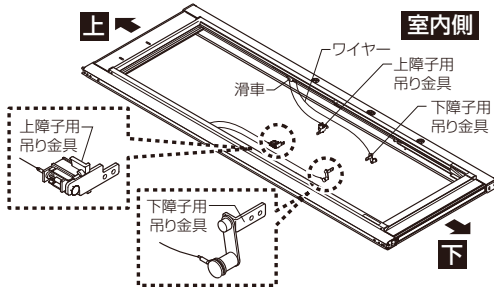


5 障子の吊込み

① 上障子の吊込み

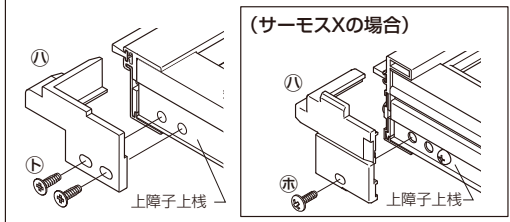
①室内側を上にして本体を寝かした状態で図のように滑車のワイヤーを障子を開けた位置くらいに配置してください。

※ワイヤーが絡んでいないことを必ず確認してください。

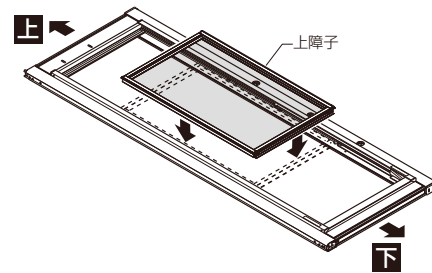


③上障子上枠に上障子上ガイドピース①を薄平小ねじ②(サーモスXの場合、トラス小ねじ③)でねじ止めしてください。

■上障子上ガイドピースの取付け

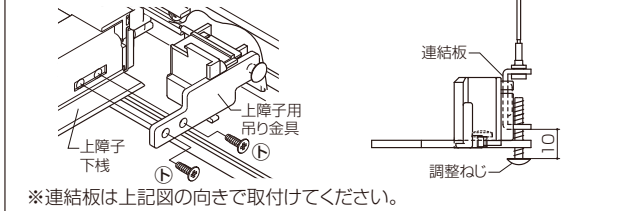


②上障子を本体の中央にくるようにすらしながら本体に置いてください。



④上障子用吊り金具を薄平小ねじ②でねじ止めしてください。
※ワイヤーがたるまないように下障子側の吊り金具を引っ張っておいてください。
※連結板と調整ねじの間隔が10mmになるようにねじを調整して取付けてください。

■上障子用吊り金具の取付け

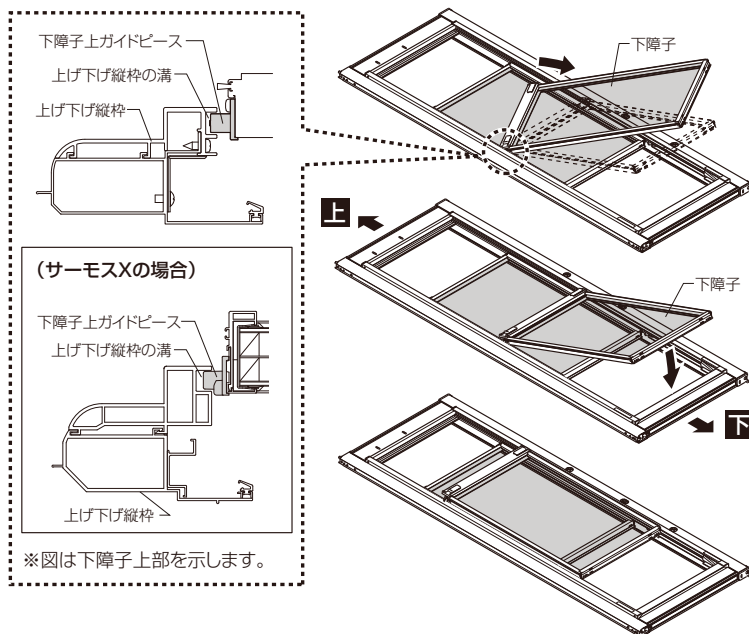


② 下障子の吊込み

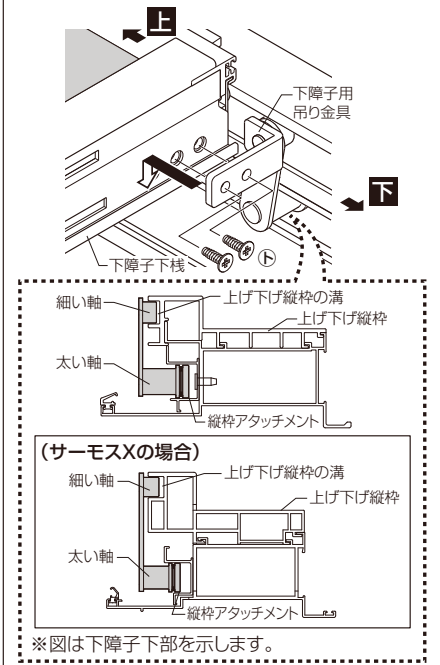
①下障子の下部を斜めに持ち上げた状態で片側の下障子上ガイドピースを上げ下げ縦枠の溝に差込んでください。回転するようにもう片側も差込んでください。
※下障子は上障子の50mm程度下にくるように置いてください。

②下障子用吊り金具を薄平小ねじ②でねじ止めしてください。

※下障子用吊り金具を取付けた向きは、必ず太い軸が上になるようにセットしてください。逆向きになると障子が閉まりきらないおそれがあります。



■下障子用吊り金具の取付け



■障子の閉まり確認

●上障子と下障子の吊込みが終わったら、一度障子を閉めて完全に閉まることを確認してください。

※寝かした状態では絶対に障子を開けないでください。ワイヤーがからまり開閉に支障をきたす可能性があります。

■障子の建付け調整

●ドアを立てて、上障子下部両端にある調整ねじで障子の建付けを調整して上障子上枠の見えがかりを0としてください。
※必ずドアを立ててから障子を開けてください。ワイヤーがからまり開閉に支障をきたす可能性があります。

※調整方法は、戸先框に張付けられているラベルを参照してください。

